

秋田市文化会館自主事業



ロシアにおける日本年 日本におけるロシア年 2018
ГОД РОССИИ В ЯПОНИИ ГОД ЯПОНИИ В РОССИИ 2018

秋田市 - ウラジオストク市

青少年

クラシックバレエ公演

Совместная постановка балета
при участии балетных школ
г. Акита и г. Владивосток

平成30年8月26日(日)

14:00~15:30(開場13:00)

秋田市文化会館 大ホール

主催 秋田市 日露青年交流センター
協力 秋田市姉妹都市フォーラム
後援 外務省 新潟ロシア連邦総領事館 ウラジオストク市 秋田市教育委員会 秋田魁新報社 NHK秋田放送局
ABS秋田放送 AKT秋田テレビ AAB秋田朝日放送 エフエム秋田 CNA秋田ケーブルテレビ

ごあいさつ



本日は、「秋田市-ウラジオストク市 青少年クラシックバレエ公演」にご来場いただき、誠にありがとうございます。
本市とウラジオストク市との交流は、平成元年に秋田市議会野球クラブと本市職員有志が同市に野球用具を寄贈したことから始まり、平成4年6月29日の姉妹都市提携を経て、今日まで文化やスポーツ、経済、青少年交流など、幅広い分野で両市の相互理解を深めてまいりました。提携26周年を迎える今年には、クラシックバレエの本場であるロシアのバレエに触れていただく機会として、ウラジオストク市にあるドゥビーニン記念英才教育寄宿学校の生徒の皆様をお迎えしました。

本市でクラシックバレエを学んでいる生徒さんたちとの合同公演の演目は、2018年平昌オリンピックで金メダルを獲得し、秋田犬のマサルを贈呈されたことでも注目されているアリーナ・ザギトワ選手が、フリースケーティングで使用した「ドン・キホーテ」となっておりますので、ご来場の皆様には、両市の生徒の共演を心ゆくまで楽しんでいただきたいと思います。

結びに、開催にあたりご協力を賜りました日露青年交流センター、ロシア連邦外務省、そしてウラジオストク市政府の関係者の方々に深く感謝申し上げますとともに、ご来場の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、あいさつといたします。

秋田市長 穂積 志



日露青年交流センターは、秋田市、ウラジオストク市、関係者の皆様のご尽力により本日ここに「秋田市-ウラジオストク市 青少年クラシックバレエ公演」が開催されますことを主催者として心からお礼申し上げます。

日露青年交流センターは1999年5月、日露両政府間協定に基づき国際機関として設置された日露青年交流委員会の事務局として設立されました。毎年、様々な日露青年交流プログラムを実施しており、これまでに約7,400人の日露青年交流を行って参りました。

ウラジオストク市は日本から地理的に近く、ロシア極東の玄関口として経済的にも日本と深い関わりを持っている地域であります。当センターの青年交流事業においてもウラジオストク市との交流を積極的に行っており、この度ドゥビーニン記念英才教育寄宿学校よりバレエを学ぶ青年10名と指導者2名を当センターの青年交流の枠組みで招聘し、秋田市との共催で本合同公演を開催する運びとなりました。日露青年バレエダンサーによる演目を是非ごゆっくりとご鑑賞いただければと存じます。

本公演の成功と、ご来場の皆様のご健勝を祈念しますとともに、今後とも日露青年交流事業への一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日露青年交流センター 事務局長 沖本 康成

メッセージ



バレエという素晴らしい芸術のファンの皆様!

本年は「日本におけるロシア年」および「ロシアにおける日本年」が相互に開催され、順調に実施されていることを嬉しく存じます。両国の何世紀にもわたる文化・伝統・習慣などに触れ、より深く理解していただくことは極めて意義深く時機を得たプロジェクトであり、両国民の相互理解を深め、日露関係を拡大するものと確信しております。

2018年はロシア人・日本人それぞれが異文化に触れ合うことを目的にして、伝統工芸を体験し、演劇を鑑賞し科学技術の業績を互いに学ぶなど、独自の文化に満ちた未知の世界を覗いていただけるものと存じます。

本日の青少年バレエ交流により日露関係及び姉妹都市としての友好関係をより一層強化し連携を深めていくものと期待されます。長年の歴史を誇るバレエ公演をお楽しみください。

ウラジオストク市長 ヴィタリー・ヴェルケーエンコ

秋田市とウラジオストク市との姉妹都市提携について

ウラジオストク市は人口約63万人、ロシアの極東部に位置する沿海州地方の州都です。1860年に帝政ロシアの極東政策の拠点として軍港が置かれ、ロシア国内を東西に横断するシベリア鉄道の東の出発点となりました。

日本との間には、19世紀後半以降、政治・経済・文化等各分野で長い交流の歴史があり、今でも市内には、かつて6,000人近くの日本人が居住した旧日本人街をはじめ、日本にゆかりのある建物や史跡が残っています。

1991年旧ソ連崩壊により開放され、現在では極東ロシアの科学、文化、教育の中心地となっています。

秋田市とウラジオストク市は、平成4年(1992年)6月に姉妹都市提携を行って以降、芸術文化、スポーツ、青少年など幅広い分野で交流を続けてきました。

2015年にはウラジオストク港が自由港となり、貿易や観光、産業の拠点としての役割も高まっています。



プログラム

第1部 バレエのレッスン風景

ロシア式の基礎練習の特徴は脚を高く上げ、広く開き、たくさん回るなど筋肉を鍛え、関節の可動域を広げるレッスンです。今回はウラジオストク市側出演者である、ドゥビーニン記念英才教育寄宿学校で実際に行われている基礎練習の一部を抜粋し、構成しています。

秋田市とウラジオストク市の生徒と一緒にロシア式の基礎練習をする様子をご覧ください。

第2部 ドゥビーニン記念英才教育寄宿学校生徒による演目

- 1 バレエ「赤いけしの花」〈抜粋〉（1875-76年）
- 2 ノルウェー舞曲（1888年）
- 3 バレエ「チッポリーノ」より「赤大根」のバリエーション（1977年）
- 4 バレエ「エスメラルダ」より「ジプシー」（1844年）
- 5 バレエ「赤いけしの花」より「黄金の指」（1826-27年）
- 6 バレエ「白鳥の湖」よりバリエーション（1875-76年）
- 7 バレエ「エスメラルダ」よりバリエーション（1844年）
- 8 バレエ「オンディーヌ、またはナイアド」よりバリエーション（1843年）
- 9 バレエ「ラ・バヤデール」よりジャンプダンス（1877年）

第3部 ドン・キホーテ第2幕より～夢の場～、フィナーレ

第1幕でキホーテは目の前の風車を巨人と勘違いし、闘いを挑むがあえなく敗れ気絶します。第2幕では、キホーテの夢の中で憧れのドルシネア姫や森の妖精、キューピッドたちに出会います。

バレエの本場ロシアの華やかな衣裳を身にまとうウラジオストク市の生徒と、秋田市の生徒との共演をお楽しみください。

ドルシネア：ゲラシメンコ・ポリーナ

森の女王：ゲラシメンコ・ヤーナ

キューピッド：チェルクノワ・マルガリータ

ドン・キホーテ：イサコフ・ヴァシリー

キューピッドたち：伊藤 寧寧子、武田 彩音、三浦 蒼、山木 さくら

森の妖精たち

ダークパープル：マロワ・アナスタシア、ウラソワ・ベアータ、チェルノワ・アナスタシア、カシモワ・ダリア、ズロブノワ・クリスティーナ、マスロワ・ヴァルヴァラ

ライトパープル：大淵 柚葉、加藤 愛梨、坂本 寧音子、森田 さらら

ブルー：下田 花恵、玉井 杏実莉、千釜 まあさ

グリーン：伊藤 佳奈、草薙 日和、工藤 はるの、齋藤 涼夜、杉本 望

ウラジオストク市側出演者

ドゥビーニン記念英才教育寄宿学校

2005年、ウラジオストク国立経済サービス大学の寄宿学校に付属して設立されたクラシックバレエスタジオ。ゴーリキー記念沿海地方アカデミードラマ劇場やマリンスキー劇場沿海州ステージにおいて、プロのダンサー達と共演し、「くるみ割り人形」、「海賊」、「眠れる森の美女」などに出演している。レパートリーは多様で、毎年新しい演目を演じている。



秋田市側出演者



【メッセージ】

秋田バレエ学園、エンジェルロイヤルバレエスタジオ、渡部立子バレエ学園の3つのスタジオが合同で出演します。この公演のために、みなで一生懸命練習を重ねてきました。公演当日は、多くの市民の皆様頑張った成果を見ていただき、少しでも感動を与えられれば幸いです。

秋田バレエ学園

1975年、秋田芸術学園門下の佐々木八重子が創立し、門下からは文化庁国内研修員など、優秀な若手を輩出している。これまでの発表会、記念公演では「ジゼル」、「くるみ割り人形」、「白鳥の湖」など、多くの名作古典を取り上げるとともに、「エンゼルと妖精」、「バレエメイツ」、「セレブレーション」など、学園生たちのために振付された作品も数多く、先輩から後輩へと踊り伝えられている。日本バレエ協会文化庁助成公演「全国合同バレエの夕べ」、「バレエコンクール」、秋田市芸術祭バレエ公演等に参加するなど、地域のバレエ発展と若い才能の育成の役割を担っている。



エンジェルロイヤルバレエスタジオ



2007年創立から、イギリスのロンドンに本部を置くRAD(Royal Academy of Dance)の教育システムに基づき指導をしている。RADは世界規模で子どもたちを取り巻く環境の変化とともに教育システムも変化するなど、常により良い指導を目指すバレエ教育団体である。同スタジオでも毎年、RADによる子どものための進級試験を実施し、海外の試験官による判定を得る機会を設けている。またバレエピアニストとのレッスンや海外で活躍している教師、現役ダンサーによる指導、近年ではロシアスタイルのバレエ指導法、コンテンポラリーダンスも取り入れ、後進の育成と生涯にわたり楽しめるクラシックバレエ、その魅力を広めるためにも活躍している。

渡部立子バレエ学園

1971年、秋田市に渡部立子バレエ学園を開校。その後、毎年定期公演を開催する。コンクール等に参加し、入賞・入選者も多く、文化庁芸術家国内研修員を2度輩出。優秀な生徒を育成し国内外で沢山の指導者が活躍している。学園リサイタルでは、古典作品の他、オリジナルバレエ物語『サンタクロースの森』『人形屋さんの出来事』『パースデーパーティー』『魔法使いの弟子物語』等を発表し、幅広い年齢層に喜ばれている。その他、秋田県民芸術祭、秋田市芸術祭バレエ公演、チャリティーバレエ公演等に参加し、地域社会の芸術文化向上に努めている。

